

矢総二期事業の事業計画変更を行います

農林水産省東海農政局 矢作川総合第二期農地防災事業所長 長山政道



日頃から「矢作川総合第二期地区」の事業推進にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本地域では東南海地震等大規模地震発生の危険性が強く指摘されており、受益者1万3千人の要望を受け、農林水産省が農業水利施設の耐震化を目的とした「令和の大改修」を鋭意実施しているところです。一方、平成26年の事業着工から10余年が経過し、農地転用により受益面積が減少し事業計画の見直しが必要な状況です。農林水産省では、計画の見直しに当たり、着工以降の事業制度の拡充も踏まえて、①老朽化した施設の更新整備を一部追加、②同じ矢作川水系の国営土地改良事業「矢作川沿岸地区」（令和6年度から調査中）の組み込み、を計画しています。今後、用水受益者等のご意見を事業に反映するため、土地改良区総代会での議決や同意取得等、土地改良法に基づく手続を順次実施していきますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、事業計画の変更手続中も、計画的に工事を実施してまいりますので、特に現場周辺の皆様方にはご不便、ご迷惑をおかけしますが何卒ご協力をお願いします。

「矢総二期」とは??

国営総合農地防災事業「矢作川総合第二期地区」、通称、矢総二期（やそうにき）地区は、大規模地震に備えて、矢作川を水源とする農業水利施設の耐震化を行っています。

Q なぜ耐震化対策を行うの？

南海トラフ巨大地震に代表される大規模地震の発生確率が高まっており、特に本地域では、深刻な地震災害が懸念されています。一方、本地域の農業水利施設は、必要な耐震性がありません。これらが壊れ、農業生産や地域社会に甚大な被害を与えることを未然に防ぐため、耐震化対策を行っています。



明治用水頭首工



日本デンマークと呼ばれて100年
(田んぼアート(安城市))

Q どのような地域を守っているの？

本地域は、水稻、小麦等の大規模な土地利用型農業を中心として、特産品である果物や野菜も生産する優良農業地帯です。安城を中心とした碧海郡（現在の碧南市、刈谷市、安城市、知立市、高浜市）は、大正末期から昭和初期にかけて「日本デンマーク」と呼ばれていました。食料の国内生産の拡大が一層重要となる中で、本地域の農業をしっかりと守っていく必要があります。

矢作川総合第二期地区の計画変更を実施します

計画の概要（変更後）

- 受益面積 11,665ha
- 総事業費 1,312億円 (全体事業費 2,050億円)
- 工期 平成26年度～令和24年度（予定）
- 主要工事
 - 貯水池 1か所（羽布ダムの追加）
 - 頭首工 6か所（細川頭首工、乙川頭首工、鹿乗川頭首工、吉良古川頭首工の追加）
 - 揚水機 1か所（坂崎揚水機場の追加）
 - 用水路 42.0km
 - その他かんがい施設 1式

計画変更のスケジュール

- 令和7年6月：矢作川地域広域基盤確立推進協議会 通常総会での計画変更方針の議決
- 令和7年度中：農林水産本省における事業計画書の審査
- 令和8年度：国営土地改良事業計画変更法手続
- 令和9年度：変更事業計画の確定

計画変更の主な要因、内容

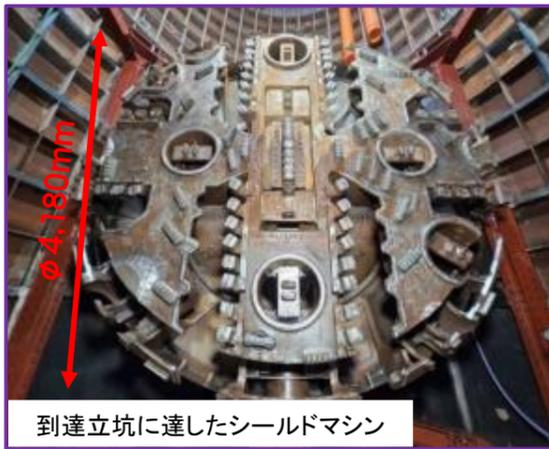
- 農地転用による受益面積の変更
- 耐震化対策と一体不可分な更新整備の追加
- 「矢作川沿岸地区」の組み込み

※農家負担はこれまでに引き続き発生しません。

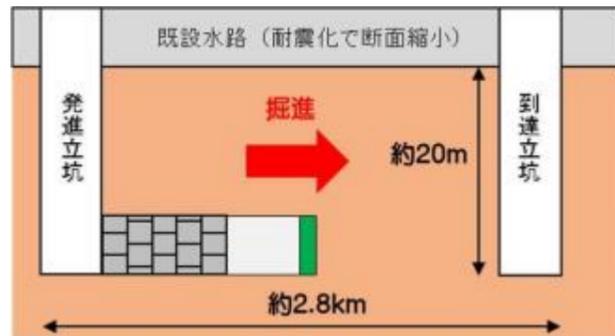


R7.6矢作川地域広域基盤確立推進協議会 通常総会（会長：三星安城市長）の様子

明治用水シールドトンネルが貫通しました！！



到達立坑に達したシールドマシン



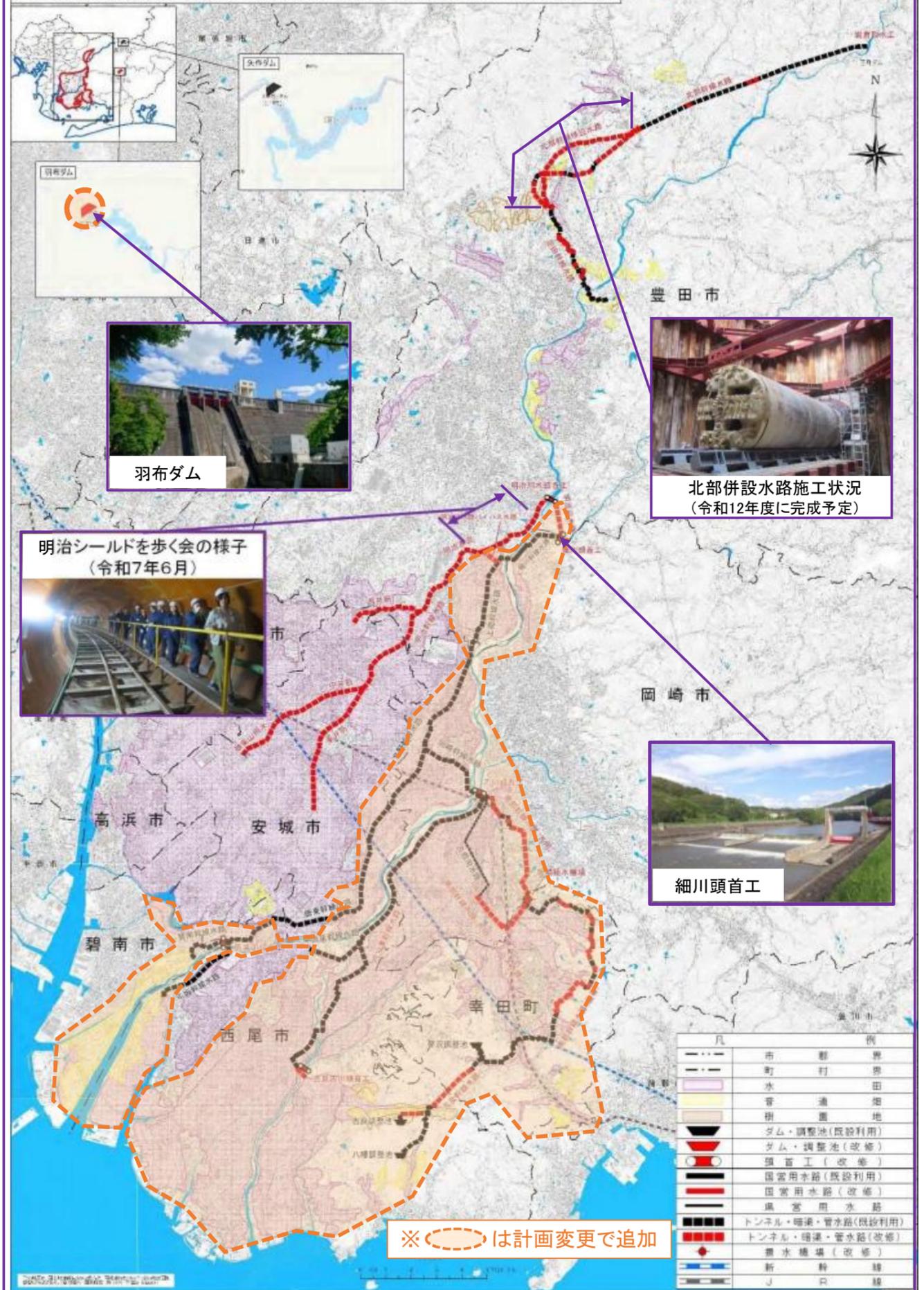
シールドトンネルイメージ図

明治幹線水路の上流部に位置する、豊田市河合町、渡刈町及び鷺鴨町の用水路沿線については住宅が隣接しています。このため周辺への影響が低減されるよう、既設水路を取り壊さず、用水路内側をコンクリートにより増厚補強をして耐震化を行うこととしています。

増厚に伴って水路断面が縮小することから、不足する断面を補うため、新たに既設水路直下20m付近に、内径3.6mのシールドトンネルを造成する工事を行っていましたが（最大11.7m³/sを通水）、令和4年5月にシールドマシンによる掘進を開始し、令和7年4月に貫通しました。

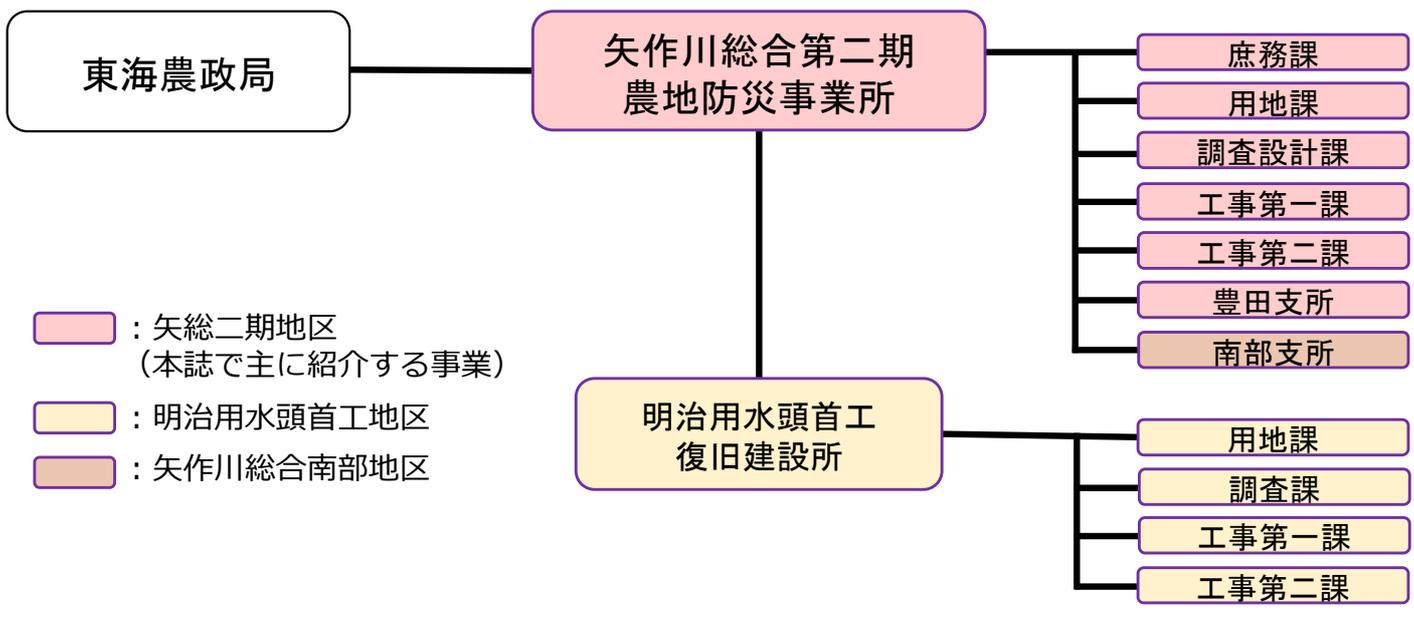
今後、分流施設などの工事を進め、令和12年度の通水開始を目指します！

国営矢作川総合第二期土地改良事業 計画平面図及び土地利用計画図



※は計画変更で追加

組織概要 (R8.1.1現在)



TOPIC

矢総二期事業所では、小学生へのお出前授業や工事見学会などイベントを多数開催しており、今後、本誌でも紹介予定です。お楽しみに！



生き物調査・環境学習会



農業に関する出前授業



トンネル見学会

編集・発行

農林水産省東海農政局矢作川総合第二期農地防災事業所
愛知県安城市大東町22番16号 TEL:0566-71-4611



本誌電子版は
こちらから

～編集後記～

「矢総二期だより」第2号をお読みいただきありがとうございます。令和7年度初めから発行をスタートした「矢総二期だより」ですが、今回は本地区の一大イベントのひとつである計画変更や、今年度開通した明治用水シールドトンネルに関する内容を一部紹介させていただきました。

今後とも、皆様に矢総二期（やそうにき）の愛称を覚えていただけるよう、本地区の事業内容や進捗状況について、引き続き発信してまいります。

地域の皆様には、工事による通行規制や振動・騒音等で御迷惑をおかけいたしますが、引き続き、円滑な事業推進へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。（た）